

令和 8 年 7 月 定 例

## 教 育 委 員 会 会 議 録

## 令和8年7月 定例飯舘村教育委員会会議録

- 1 招集日時 令和8年7月29日（水）午後3時00分
- 2 招集場所 飯舘村役場 第1会議室
- 3 出席委員  
教育長 高橋 澄子  
教育委員（教育長職務代理者）高橋 祐一  
教育委員 高橋 世津子  
教育委員 佐藤 修治
- 4 欠席委員  
教育委員 庄司 智美
- 5 説明のため出席した者 教育課長 三瓶 真  
指導主事 三品 勝彦  
生涯学習課長 荒 真一郎  
教育係長 小林 徳弘
- 6 開 会 午後3時00分
- 7 日程第1 教育長あいさつ  
教育長 教育委員の皆様、改めましてこんにちは。  
本日は何かとお忙しい中、そして蒸し暑い中、7月の定例教育委員会にご出席を賜りまして誠にありがとうございます。  
まずは、昨日、熊本で発生した震度7の大地震により被害に遭われた方々に心よりお見舞いを申し上げたいと思います。  
さて、教育委員の皆様におかれましては、今月17日金曜日に岩手県盛岡市で行われました令和8年度の東北六州市町村教育委員会連合会教育委員・教育長研修会に参加、お疲れさまでございました。ご都合つかず欠席された委員におかれましては、配付された資料等をご覧いただければと思います。  
それでは、6月24日に行われました第3回定例教育委員会以降、教育課に関する事で主立ったこととお話ししたいと思います。  
学園では、英語検定、漢字検定、算数・数学検定などにチャレンジしていますが、7月5日には英語検定の二次試験が行われ、準2級に1名、3級に3名が合格しました。  
また、7月8日水曜日から1泊2日で、学園の4・5・6年生、26人中25人がいわき海浜自然の家において宿泊学習を行ってきました。天候に恵まれ、オリエンテーリングや野外炊飯などを体験したり、アクアマリンふくしまを見学したりして多くのことを学んできたようです。1名は、ひどい捻挫ということ

で、5年生ですが、来年があるからということで、今回は欠席だったと聞いております。

7月10日金曜日には、まていの里のこども園で保育参観、11日土曜日にはいたて希望の里学園で授業参観があり、それぞれに家庭教育学級が行われました。こども園では人形劇での命のお話、学園ではネット教育についての講演で、それぞれ学び多い時間を過ごしたようです。

そして、先週の金曜日7月17日に、こども園、学園とも終業式を行い、無事1学期を終えることができました。

7月18日土曜日から38日間の夏季休業になりましたが、主な夏季休業中の行事としては、7月30日木曜日と7月31日金曜日には、村教職員研修会が予定されております。

次に、上智大学の学生による村塾ですが、今年度は8月17日月曜日から20日木曜日までの4日間、9名の学生が村の宿泊体験館きこりに宿泊しつつ、個別の学習指導や部活動などで交流を行うことになっています。昨年度の取組が好評で、学園の9年生だけでなく、7・8年生も参加しての勉強会が行われる予定になっております。

次に、生涯学習関係ですが、第2回のいたて村文化祭実行委員会が昨日行われ、文化祭の参加の呼びかけも7月20日号のお知らせ版で始めております。

8月4日火曜日から11日火曜日まで6泊8日で実施する「希望の里WAKU WAKU Eツアー」では、学園の7・8・9年生20名が参加を希望し、保護者説明会、事前研修会を経て、8月1日土曜日には結団式を行う予定になっております。全員元気にオーストラリアで語学研修を積み、様々な体験を通して学んできてほしいと思っています。

そして、予定が立て込んでいるのですけれども、同じ1日土曜日の午後4時から、ナイター駅伝を開催する予定です。昨年度よりも8チーム多い62チームが参加して、少しは涼しくなるであろう時間帯の中で、スポーツ公園内でたすきをつなぎます。学園の子供たちも参加予定になっております。みんなで熱く盛り上がり、夏の思い出をつくるようになるといいなと願っております。

また話が長くなってしまいましたけれども、本日も教育委員の皆様には、学校教育、社会教育、生涯学習について様々な意見を出していただき、それを受けて教育委員会として教育行政が活性化していくよう努めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

以上になります。

## 8 日程第2 会期の決定及び書記の指名

教育長 会期を令和8年7月29日の1日間とした  
書記を教育課長とした

## 9 日程第3 令和8年6月定例教育委員会会議録の承認について

(資料に基づき説明)

教育長 ただいま事務局より令和8年6月定例教育委員会会議録について説明があり

ました。委員の皆様からご質問、ご意見等お受けしたいと思います。いかがでしょうか。

全 員 なし。

教育長 それでは、ご質問、ご意見等はないようでございますので、日程第3の令和8年6月定例教育委員会の会議録については承認ということでよろしいでしょうか。

全 員 はい。

教育長 ありがとうございます。承認ということで決定いたしました。

#### 10 日程第4 諸報告について

教育長 次に、日程第4、諸報告について。

まず、1の主要な行事日程等について、教育課と生涯学習課それぞれお願いいたします。

教育課長 （資料に基づき説明）

生涯学習課長 （資料に基づき説明）

教育長 委員の皆様からご質問、ご意見等ありますでしょうか。世津子委員。

高橋（世）委員 生涯学習課の方にちょっと何点か聞きたいことがあるんですが、まず1点は、今回7月10日と11日、家庭教育学級を行ったと思うんですけども、それは議事録の方にも書いてあったように、学園と生涯学習課と打合せをして今回このような内容になったということなんですが、10日の方の例えば「こどもたちとともに楽しく学ぶ命のお話」というのはどんな感じだったのか。保護者と子供と一緒に聞いたのか。あとは、11日の「ネットモラル講演会」、これも保護者と子供と一緒に聞いたのか、ちょっとお聞きしたいと思います。

生涯学習課長 まず、7月10日のこども園の家庭教育学級につきましてですが、議事録にもありましたとおり、こども園の方から、今年はこの方を呼びたいということで、事前に生涯学習課にご相談がありました。どうしてもこども園で、こういう話を見せたい聞かせたいということでありましたから、それでいいですということで、今回この「がらくた座」に来ていただいたと。聞いたのは、子供と保護者両方、それから職員ということで、園児が18人、保護者は16人、職員13人に聞いていただきました。布の人形を使いまして、なるべく子供たちにも分かるような言葉だったのですが、何か命の始まりと貴さということで、なかなかリアルな内容で（「性教育のような」の声あり）。子供がこうやって誕生するんだというようなところもありました。

高橋（世）委員 それを聞いて、子供たちはどんな感じでしたか。

教育長 私の方でお答えします。もって15分でしたね。15分は、お人形さん、指人形が出ます。いろいろ触ったりとかするの、人それぞれ触られていい人と触られたくない人とあるんだよというような話を、子供たちはそれを一生懸命見ていたのですけれども、15分過ぎるとだんだん飽きてきてしまうのですが、保護者が抱っこしながらお話を聞いていたので、やはりお人形を使って、命の始まりなので、結構リアルにちゃんと人形を使って、こういうふうにしてやるんだよ、命の種をまくんだよといった、そして育てていくんだよというような

ことで、1人の親御さん、お父さんに出てきてもらって、この木島さんという方がお腹を大きくして、うんうんうなって、頑張れ頑張れと言って、そしてそこからぽんと赤ちゃんが生まれるというような、そういうを見せて、でも命って大切なものなんだよということを一生懸命表現してくれていました。保健師さんだったようですね、以前。

高橋（世）委員 ある意味、命のお話となっているけれども、性教育的な。

教育長 性教育もそうですし。

高橋（世）委員 生まれる瞬間。

教育長 そうです。生まれる瞬間。

高橋（世）委員 それは事前に学園のほうでもそういうような教育も今しているのでしょうか。

教育長 学園ではなくてこども園でやったので、こども園ではどうでしょう。

高橋（世）委員 こども園で。こども園でいきなりこれを聞かせたのでしょうか。

教育長 いや、そのところまでの勉強は。

高橋（世）委員 こども園で事前に何かそういうことを実施しているんですか。どうでしょう。

指導主事 こども園では今まではそういうのはなくて、触っちゃいけない、見せちゃ駄目なものというのは、2年か3年前に南相馬警察署の生活安全課の方が来てくださって、子供たちにはしてあります。やっぱり公のところで、子供たちが脱いだりするので、そういうところの意識を持たせなくちゃならないねということで、そのお話をしてもらったということはありません。そこまでです、やっていたのは。

教育長 でも、本当に大事にしなきゃならない部分ってあるんだよというところも丁寧に説明はされていました。子供が聞いていたかどうかはちょっと難しいかもしれませんが、親御さんと一緒になって話を聞いていたので、こうやってお母さんのおなかの中で大切に育てられて生まれてきたんだよと、あなたの命は大切なものなんだよということをメッセージとして一生懸命語っていらっしやいました。

高橋（世）委員 それは大切なことですが、下準備というか、そういうのもあらかじめした上でこの講演会だったらいかなと私は思いますし。こども園にしても、希望の里学園についても、やっぱり下準備というか、そういう教育をした上で聞かせるという内容であるのかなということを思うんですよ。

あと、もう一つは、保護者さんが16人出席しているので、アンケートは取ったのでしょうか。

生涯学習課長 生涯学習課で準備していなかったもので、こども園の方にあと確認してみます。

高橋（世）委員 その辺、保護者の意見とか聞いたほうがいいのかなと私は思うんですね。学園の先生方の思いと保護者の思いとマッチングしないと、何のための家庭教育学級なのかと。

教育長 この間学校長会議の中で何かアンケートが上がっていませんでしたか。

指導主事 学校評価アンケートは示されておりました。

教育長 評価ですか。でも、とても大切なことだと思います。

高橋（世）委員 保護者さんには意見を聞いた上で、また来年度考えるというようなことが大事なのかなと思ったんです。分かりました。

生涯学習課長 他に、このがらくた座さんは、以前にも飯舘村で実施されているということで、当日も、以前村でやったときの写真といいですか、そういうものが展示してありました。初めてではなかったです、村での講演は。

高橋（世）委員 何年か前ですか。

生涯学習課長 そうですね、何年か前。ちょっといつだかは分からなかったですけども。

高橋（世）委員 大分前。

教育長 学童保育か何かを対象にしていた感じでしたね。という話を聞いて、2人いた保護者の方と話をしましたが、小学生対象にお話を聞かせてもよかったかもしれないなというようにおっしゃっている保護者さんはいました。

高橋（世）委員 内容的にはですね。

教育長 そうです。

生涯学習課長 希望の里学園の家庭教育学級ですけども、参加されたのは保護者のみ、プラス教職員で、合わせて47人です。保護者40人、教員7人です。

高橋（世）委員 これもアンケートは取られているのでしょうか。

生涯学習課長 これも確認をさせていただきます。

高橋（世）委員 分かりました。

もう1点、生涯学習課事業は、いろいろ本当にあって大変だと思いますが、7月4日のバランスボールとか、これは今回生涯学習課の事業としてやっているのですけれども、そのほかにここに上がっていない自主サークルとか、自主的にやっている事業というか、そういうのは把握しているのでしょうか。

生涯学習課長 はい、自主サークルは。

高橋（世）委員 自主的にやっているもの。

生涯学習課長 交流センターを会場に定期的に活動されている団体は把握しております。それから、今文化協会という団体は休んでいるのですけれども、一応交流センターのほうに届出をさせていただいて、使用料免除とか、そういう感じで活動されている団体は把握しております。

高橋（世）委員 そこで、職員がいるときに会場を借りるということですか。

生涯学習課長 そうです。

高橋（世）委員 予定を入れて、自主サークルは活動している。

生涯学習課長 しています。

高橋（世）委員 何グループぐらいありますか。

生涯学習課長 実際、活動は夜とか土日もあるので、そのときは職員が鍵の開け閉めとか、そういうのをしています。

高橋（世）委員 ちなみに、7月4日のバランスボールに私も実は参加していますけれども、その2回目のときに、やっぱり皆さん、7～8人は実際自分、バランスボールを購入した人が8人ぐらいいるのですよ。私も買いましたが、7,000円。

それほど熱中している事業なんですよ。それでいて、そのとき担当者がいなかったというのもあると思いますが、次回は12月だと。7月やって12月って、参加者の皆さんも8、9、10、11と4か月も空くという、そういう思いが強かったんです。だから皆さんも、もうちょっと、せめて2か月、もう1か月後にやりたいねという希望が、参加者の声もあって私も言いましたが、一応持ち帰って考えますと。その場では権限もないから返事できなかったとは思いますが、そういうやりたいという希望のものについては、もう少し生涯学習課として、大丈夫です、いや自己負担でもやりたいといっていますから、先生に聞くと1人1,500円もらえば、10人ぐらい集まればやれますよと先生が言っているんですね。そうすると、やっぱりやりたいということもあって、今回私もアンケートに書きましたが、これは毎回アンケート取っているんですね、バランスボールの担当者が。そのまとめをどうしたのかなとか思ったり、あとは、そういう思いがあるものについては、だんだんと自主グループ、自主サークルとして育て上げていくようなことに、係長、課長からもアプローチしてほしいなと思います。とにかく体にいいという、腰とか股関節のバランスがとても体幹とかにいいので、続ければとても健康にいいなという事業なので、これは公民館事業として離れるのであれば、自主的サークルとして育て上げていくような内容にしてほしいなというようにも思います。

生涯学習課長 ありがとうございます。自主サークルで今多分8団体ぐらいは定期的に活動されています。ほとんどが交流センターを会場に練習とか活動をされています。バランスボールにつきましては私にも報告ありました。講師の方の都合で、9月はちょっと難しく、10月に開催しようとのことで、それも講師謝礼は生涯学習課のほうで予算を取ってやりたいということ。

教育長 もう決まっています。10月3日。

高橋（世）委員 さっき電話をいただきました。担当者、午前中に電話してくれて、高橋さんも復帰しましたということで、もらったので安心しました。

生涯学習課長 ですから、そういう、自分たちでもやりたいという団体が増えていけば。

高橋（世）委員 そうですね。それ以外に、もっと自主グループを育てていくような形がいいのかなと思います。

以上です。

生涯学習課長 ありがとうございます。

教育長 ちょっと付け足ですけども、11日のネットモラルの家庭教育学級に関しては、講師が福島市議会議員さん。根本雅昭氏というのは、福島市の市議会議員で、いろんなところでネットモラル講習会に講師として呼ばれてたくさんやっていらっしゃるという。なので、すごく分かりやすいお話だったというようなお話は聞いていました。付け足しでした。

ほかに質問。佐藤委員お願いします。

佐藤委員 今年は、プールは開放するのですか。

生涯学習課長 プールの開放ですか。今年は開催しないです。

佐藤委員 それは、あまり毎年人数が集まらないとか、講師がいないとか。

生涯学習課長 かつて女性向けのプールでの体操教室とか、あと開放事業とかをやりま

したが、なかなか人数が集まらないというのもありますし、事故があったときの対応といいましょうか、その点がまだ事務局としても準備できていないというところもあります。

佐藤委員 分かりました。ありがとうございます。

教育長 ほかにございますか。佐藤委員お願いします。

佐藤委員 これは直接関係ないというか、昨日か一昨日か新聞に載っていて、休み明けの子供の自殺が一番多いというような記事が載っていたんですけども、確かに休み明けって不登校になる子が結構一般的に多いのかなと思っていたのですが、その間に、学校と保護者の間で、休み中何か連絡を取ったりとかはあるのでしょうか、以前は家庭訪問を夏休み期間にやっていましたが、今回はやらないのでしょうか。

教育長 それについてお願いします。

教育係長 同じ保護者として。今回は、学校側から家庭のほうに訪問するのではなくて、家庭のほう为学校に来ていただいて面談というのを実施します。もちろん保護者が先生を迎えるのにいろいろ準備しなければいけないとかという負担感を減らすために、なるべく学校に来ていただいて、せっかく子供たちも来るので、学校に来ていただいて先生方と保護者と子供を含めて三者面談というのをやるというようになって、先週ですかね、（「そうですね、先週1週間かけて」の声あり）1週間かけて実施されていました。家庭訪問というよりは、学校に来ての面談というのをやって、そこで日頃の悩みとか、何か保護者のほうで疑問に思っていたことを先生と面談していただいたということを先週やっています。

佐藤委員 家庭訪問、学校に来られないような子は、その期間に訪問するような形は取っているのですか。

教育長 現在、完全に不登校というのが1人、7年生にいます。そこに関しては、それぞれ健康福祉課とも連絡を取り、そしてスクールソーシャルワーカーと連絡を取り、家庭訪問ができるようにということで段取りを進めています。ただ、保護者も来てほしくないという保護者だったりしますので、なかなか、そこをうまく具合につないでいけたらなというところで、あの手この手で今頑張っているというところです。また、保護者なので、結局本人の姿は見えていないんですよ。保護者が学校には来てくれているので、こういう様子ですとか、一緒にお買物に行きましたとか、そういう報告は受けているようです。

今係長からもお話があったように、今回面談という形で保護者に学校に来てもらっていたんですが、保護者のほうから自宅に来てほしいです、家庭訪問してくださいというふうにお話がある場合には、先生方は家庭訪問するという事になっているようです。

さらに、気がかりな子供だったり、不登校傾向のある子供だったりという、子供に対しては、学校長、副校長、園長会議の中で、とにかく夏休みであろうとも、目を離さず、手を離さず、心を離さずで、電話連絡をするなど対応をしてくださいねということはお話をしています。やはり佐藤委員がおっしゃったように、夏休み明けというのは、我々も長期休みがあると、その休み明けとい

うのは行きたくないなと思ってしまうところなので、そういうようなところを少しずつ払拭しながら学校のほうにつなげていけたらなというふうに先生方にもお話をしているところです。

以上です。

佐藤委員 ありがとうございました。

以上です。

佐藤委員 ありがとうございました。

教育長 ほかにございませんか。

高橋（世）委員 その他でもいいかとは思いましたが、教育委員会で、以前にスクールバスの車庫の工事を実施する計画だったと思いますが、車庫の工事の件については、どのような進行状況でしょうか。もう終わったのでしょうか。

教育長 では、スクールバスの車庫の件についてお願いします。

教育課長 昨年度予算を取って、改修する工事等については終わりました。

高橋（世）委員 終わってきれいに直したということですね。

教育課長 直しました。

高橋（世）委員 ではよかったです。

教育課長 ただ、まだ一部残っているところはあります。車庫の意見も聞きながら、引き続き予算要求をしていかなければいけない部分は残っています。

教育長 腐っていた部分もありましたよね。

高橋（世）委員 はい。

教育課長 その箇所は直しました。他にも床や壁などで、もっとやりたいという意見もありましたが、予算が獲得できず残っている箇所もあります。

高橋（世）委員 運転手さんたちの環境整備も大事かと思うので。

教育課長 はい。

高橋（世）委員 あとは、体育館のエアコンについては設置完了でしょうか。

教育課長 私から説明いたしますが、もし係長から何かフォローあればお願いしたいと思います。設置工事については、今年は基本設計を行っていきまして、このたび委託した業者から基本設計が出てきました。内容は以前図面でお示したように、体育館の2階に片側5基ずつのエアコンをつけるというようなやり方です。従って、ご質問への回答としては、設置自体はまだできておりません。また今後のスケジュールですが、今年、文部科学省のほうにその補助金の申請をエントリーしているところです。補助金の今年度分採択が決まるのはこの秋になってきまして、採択されましたらば、今度当初予算にその予算を計上して、来年の夏休み頃に工事するという計画です。

高橋（世）委員 今年は間に合わないということですか。

教育課長 今年は間に合わないのです、申し訳ありませんが。

高橋（世）委員 今年敬老会や、子供たちの熱中症とか、そういうのを考えると早いほうがいいのかと思ひまして。補助金関係でなかなか早急にはいかないということですね。

教育課長 はい。

高橋（世）委員 来年ですね。ありがとうございます。補助率は半額ですか。

教育課長　　そうですが、上限がありまして最大7,500万です。設計では10基ですと、遮蔽工事も全部入れますと1億を超えます。

教育長　　補足説明ありますか。小林教育係長。

教育係長　　今ちょうど、つい先日設計業務が終わりましたので、そちらについての機械をつけるのとどのぐらいかかるかという概算が出ました。この概算で、国に補助金申請をします。全国的にエアコンをつけたいという状況ですから、国のほうでどう採択されるかというのはこれからになると思いますので、そこで採択されれば工事に進める、というところではあります。課長がお話ししたとおり、金額が大きいので、なかなか村単独の財源だけではというところは、厳しいとは考えております。

教育長　　ほかにご質問、ご意見等ございませんか。佐藤委員お願いします。

佐藤委員　　民具調査、文化祭に向けてとありましたが、この民具というのは全体でどのくらいあるのですか。

教育長　　お願いします。

生涯学習課長　　数は、三百数十点、旧草野小学校に今保管していると聞いています。10月25日の文化祭は、今改修を行っています多目的集会所の1階部分を展示場所として使って、そちらにそのうちの100点かその位をまずは展示をするということで、明日その選定と手入を委員の皆さんが行います。

佐藤委員　　展示に当たっては、何かテーマみたいなものはあるのですか。

生涯学習課長　　実際民具なので、昔農作業をする時に使っていた道具ということなので、その辺の紹介も添えながら展示をするということを予定しています。

教育長　　多目的集会所を今改築しておりますので、そこに展示できればなど。民具といっても、農機具が多いんですね。（「そうですね」の声あり）伝統芸能に使っているものとかもあるにはありますが、まずは農機具を展示するような形で進めていくのかと思います。あと、昔あったトイレのところ、あそこには石器、石器というか土器とか、そういうふうなものも展示するような形にいずれはなっていくと思います。よろしいでしょうか。

全　　員　　はい。

教育長　　何かありましたら、また後ほどご意見等いただければと思います。

それでは、続きまして2の学校・園の行事等状況について事務局からお願いします。

教育課長　　（資料に基づき説明）

教育長　　委員の皆様からご質問、ご意見等ございますでしょうか。（「ないです」の声あり）佐藤委員は大丈夫ですか。（「はい」の声あり）高橋委員。（「ございません」の声あり）

それでは、日程第4の諸報告について承認ということでよろしいでしょうか。

全　　員　　はい。

教育長　　ありがとうございます。

## 11 日程第5 その他

教育長　　では続いて、日程第5、その他の次回、次々回教育委員会の開催日時につい

て事務局の説明をよろしく申し上げます。

教育課長 （資料に基づき説明）

- ・ 8月定例教育委員会を令和8年8月18日（火）午前10時から、場所を福島市のアクティおろしまちとした。
- ・ 9月定例教育委員会を令和8年9月29日（火）午後3時からとした。
- ・ その他、村70周年記念イベントと記念式典の話題となり、あらためて令和8年10月4日が立村70周年記念イベントと敬老会を合わせた形での開催、11月4日が立村70周年記念式典ということで確認した。

教育長 その他何かございますか。

- ・ 8月3日の福島県浜ブロック市町村教育委員会委員研修会について出席者等確認した。
- ・ 令和8年度総合教育会議について、昨年度意見を踏まえ開催について、協議の内容及び開催時期等含めあらためて検討することとした。

高橋（世）委員 その他のその他で、合宿通学の内容について、議事録を見ると、何か農業体験一択となっているような気がしますけれども、農業体験も一つですが、あとは職場体験、例えば役場とか、いいたてホームだとか、農協だとか、スタンドだとか、飯舘村の商業施設の体験なんかを入れるというのはどうでしょうね。別にやっているのかな。

教育課長 合宿通学は、まず日程的に今回日曜日スタートで解散木曜日なので、時間的に少々両方は厳しいと思っております。

また、職場体験は、学園で村内の各事業者さんのほうに行かれています。

指導主事 はい。2学期に職場体験という形でやる予定になっています。

高橋（世）委員 そうなのですね。8年生ですか。

指導主事 そうです。

高橋（世）委員 場所はどこでしょうか。

指導主事 まだそこまでは決まっていないと思います。

教育長 昨年度の例だと、セブンイレブンや菊池製作所でした。

指導主事 年間予定だと、9月3日木曜日、8年生が職場体験、失礼しました、2日から3日ですね。2日と3日の2日間で行います。

高橋（世）委員 では、職場体験をそちらでやるとして、農業者体験の中でも、何項目か挙げて子供たちに選ばせるような内容にしたほうがいいと思うんですが。農業こちらで決めた内容ではなく。子供たちに意欲をもたせるという意味で、何項目か挙げて選ばせるというのはどうですか。

教育課長 今の計画では飯樋の農家さんとお話をしています。理由は、ちょうどよい時期に収穫できる作物があるということと。また、排熱利用の関係で、村が前から進めていた木質バイオマスから出る排熱をハウス室の加熱に利用するという計画を、F-R-E-Iが主導して、今その農家さんのところで実証を行うということですので、それも子供たちに見せたりできればということが主な理由です。農家さんからは了解をもらってしまして、そこをメインにやっていきたいと考

えていました。

今、ご提案いただいた中身ですと、別にもう1か所2か所とかという話になってきますので、そうしたときに、子供たちの参加人数にもよりますが、うまくいくかが少々気になっております。

高橋（世）委員 参加人数にもよりますけれども、やり方としては、子供たちに選んでもらって行きたいところに行かせる。それであと発表するとかという内容にしているのがいいかと。1人、2人でも、その場所に行って体験、農業なら農業の中で何々と3つぐらい挙げて、イチゴでもいいし、行きたいところに行かせるという内容のほうがいいような気がしますけれどもね。

教育課長 分かりました。では少しこの点考えてみたいと思います。みんなで一緒にやるというのでもいいのかなとは思いますがね。

高橋（世）委員 それはみんなで一緒にやるのがいいですが、選ばせるというのも大事かと。

教育課長 そうですね。それも確かにありますね。

教育長 選ばせるほどの場所があるかどうかという課題もありますね。

高橋（世）委員 イチゴだって、牛だって、あとエゴマをやっている人もいますし。

教育長 時期的に9月の下旬ということで考えたときに、安定した供給ということで、今相談している農家さんは安定しているということで選定させていただきました。イチゴというお話も出されましたが、恐らく時期的には問題はないかなとは思っていますが。

高橋（世）委員 考えればいろいろ出てくるのではないかと。農政だっていろいろ知っていたっていいでしょう。

教育長 そうですね。選択制という。

教育課長 日曜日の午前・午後はさんでの間の二、三時間ぐらいかと。

教育長 確かに子供たちに選ばせるとか、自分で考えるとかという機会が本当少なくなっているの、そういう機会を与えるということは我々教育者としては大切かと思います。

高橋（世）委員 そうですね。意欲とか、自主性、そういうのが学力調査で欠けているとあったじゃないですか。考える力というのも、そこで少しでも加えられたら。

教育長 そこを（「検討させていただきたいと思います」の声あり）教育委員会でも少し考えてやっていきたいと思います。

ほかにないでしょうか。

教育長職務代理者 4月から始まりました子ども誰でも通園制度の利用や、問い合わせなどの状況はどうなっていますでしょうか。

教育長 4月から始まった子ども誰でも通園制度について。

教育課長 1名、1回利用いたしました。

教育長 一度利用してくださったということですね。今のところは1名です。

教育長職務代理者 分かりました。

教育長 （学園の状況を報告）

教職員1名が4月20日から病休、1名が6月8日から休職の旨及び8月1日

付常勤講師 1 名が福島市より着任の旨報告

（「すみません、よろしいですか」の声あり）はい。

生涯学習課長 先ほどの家庭教育学級に関して、保護者のアンケートを今確認しましたら、こども園、希望の里学園、ともに保護者アンケートは取りましたということで、あと生涯学習課もそのアンケートについては見せていただいて来年につなげたいと思います。

高橋（世）委員 あとでそれをお知らせいただけますか。

生涯学習課長 はい。以上です。

教育長 ありがとうございます。

ほかにございませんか。全体通して、大丈夫ですか。

全 員 なし。

12 閉 会

午後 4時30分 閉会

上記のとおり相違ありません。

教育長

高橋澄子

教育委員（教育長職務代理者）

高橋祐一

教育委員

佐司知美

教育委員

高橋世津子

教育委員

佐藤修治

書記：教育課長